

KD0755

2024年10月

販売可能機関：すべての機関

慶應義塾大学出版会 2024年度末 キャンペーン



人は動く

セールスID

KS00001486

「人の移動・交流」をテーマに、現代社会における移民、難民、多文化共生といった課題に焦点を当てた書籍を厳選してご紹介します。

常に移動し、交流し、そして変わり続けるこの社会の課題はどこにあるのか。

社会学、人権問題、国際関係に関する研究・教育にぜひお役立てください。

年度末限定!

(2024年11月1日～2025年3月31日)



① セット購入の場合

- ・ **10% OFF** の特価にて提供します。
※**¥119,130**→**¥107,217** (同時アクセス3、本体価)
- ・ ご購入済のタイトルがセットに含まれる場合、
購入済アクセス数に3アクセスが加算されます。

② 単品購入の場合

裏面タイトルリストのタイトルを単品ご購入の場合、
同時アクセス1の価格で**同時アクセス数3**のライセンスを
恒久的に提供します。

NO	書影	書名	著者	ISBN	底本刊行年月	Product ID	フォーマット	同時アクセス3本体価
内容紹介								
1		「死にたい」とつぶやく 座間9人殺害事件と親密圏の社会学	中森弘樹	9784766428186	202212	KP00080298	EPUBリフロー	¥5,610
<p>本書は座間9人殺害事件を扱うが、事件の内容を詳細に記述したルポルタージュではない。したがって、既存の報道でまったく明らかになっていない情報は本書には含まれていない。また本書は、事件の一部始終を一つの物語としてまとめたノンフィクションでもない。もちろん、座間9人殺害事件がどのような出来事であったのかを整理はするが、あくまでも主目的は、事件について社会的に考えることである。したがって、何かしらの「真相」を「暴く」ような内容が描かれることは一切ない。本書が、座間9人殺害事件について描くのは、「死にたい」という言葉が一種のメディアとして機能した事件だという点である。被害者9人のうち、8人がTwitter上で「死にたい」とつぶやき、それが契機となって犯人と被害者のコミュニケーションが可能になってしまった点、希死念慮を抱えた者たちの救済願望を悪用し、最悪のかたちで示してしまった凄惨な出来事が本事件の特徴として指摘される。その意味では類似の事件は今後も起こりうるし、SNSに何らかの規制をかけても、防ぎようがない。そこで著者は、さらに深く事件の本質について考える必要性を説く。</p>								
2		わたしは、不法移民 ヒスパニックのアメリカ	カーラ・コルネホ・ヴィラヴィセン シオ【著】/池田年穂【訳】	9784766428964	202306	KP00084786	EPUBリフロー	¥7,480
<p>2016年のトランプ大統領の当選に刺激され、本書の執筆を決意した著者は、自らも不法移民である立場を利用して、不法移民コミュニティへの旅を決行する。スタンアイランドで不当に搾取される日雇い労働者、グラウンド・ゼロの清掃作業でさまざまな疾患に罹患し健康被害に苦しむ労働者、医療の恩恵を被れず、代替医療やブドゥーといった民間宗教に走らざるをえないマイアミの不法移民、プリントの水汚染公害で鉛中毒の子を産み苦しむ母親、父親が国外退去となり、打ちのめされるクレーブランドの家族、移民の親を持つことに悩み苦しむニューヘイヴンの子供たち、そしてカーラ自身の物語をこれらの記録に織り交ぜながら、彼女を数年間エクアドルに置き去りにせざるをえなかった両親の決断や彼女への愛憎などを振り返る。</p>								
3		中国・朝鮮人の関東大震災 共助・虐殺・独立運動	武藤秀太郎	9784766429091	202308	KP00089965	EPUBリフロー	¥8,360
<p>大災害の教訓に学ぶ中国・朝鮮の人々にとって、関東大震災とはどのような経験であったのか。中華圏からの震災支援、虐殺事件、独立運動団体「義烈団」の動向、大韓民国臨時政府の対応などから精緻に検証する。近代未曾有の大災害を東アジア関係史に位置づける試み。</p>								
4		日本の難民保護 出入国管理政策の戦後史	土田千愛	9784766429381	202401	KP00095374	EPUBリフロー	¥12,980
<p>日本は、「難民鎖国」なのか。日本は、難民政策をとりながら、いかにして出入国管理における国家主権を維持してきたのか。「庇護希望者」に、いかに救いの手を差し伸べるか。戦後日本の出入国管理政策の政策形成プロセスの検証から明らかにする。本書は、庇護希望者の出入国管理という意味で「難民保護」を捉え、その変遷に焦点をあてる。本書の問いは、「なぜ日本は難民政策をとるのか」である。</p> <p>政策の転換期に着目し、時代ごとに再構築される日本の難民保護の特徴を明らかにしながら、その答えを導き出す。そのために、本書では、特に、日本という国家が、どのようにして難民保護を検討してきたのか、また、どのような言説が政策に反映されたのか、を政策形成過程から明らかにする。最終的には、日本の文脈から、庇護をめぐる難民研究、国境を越える人の移動をめぐる移民研究に対して学術的示唆を提供するとともに、今後の日本の難民政策の見直しに向けた政策提言を行う。</p>								
5		失踪の社会学 親密性と責任をめぐる試論	中森弘樹	9784766424812	201710	KP00016109	PDF	¥12,980
<p>▼あなたは、なぜ、そこにいるのか—失踪とは何か。その不条理さ、不可解さ、やりきれなさ、何に由来するのか。現在でも日本国内で年間に数千件規模のペースで生じている隠れた社会問題、失踪——。失踪が惹起する実存的な問いを突きつめ、あなたや私がそこにいる、という一見自明の事態を根底から見つめなおす、気鋭の力作。</p>								
6		分断と対話の社会学 グローバル社会を生きるための想像力	塩原良和	9784766424232	201704	KP00016073	PDF	¥7,700
<p>▼効率化し分断され、常に自己革新を迫られる高度資本主義社会。一人一人の人間が生きていくために必要な「批判的想像力」を養うための入門書。▼ヘイトスピーチや障がい者への犯罪はなぜなくなるのか？ マイノリティや社会的弱者の排除に対して、差異を持った人々が共に生きることを可能にする社会への想像力をつくりだす試み。▼グローバル社会をリアルに考えるために、これまで見えなかった複雑に入り組んだ背景を可視化し「再フレーム化」（＝再想像）することの実践へと導く。</p>								
7		帝国大学の朝鮮人 大韓民国エリートの起源	鄭鍾賢【著】/渡辺直紀【訳】	9784766427356	202104	KP00056370	PDF	¥10,560
<p>1945年の解放以降、大韓民国の樹立にさまざまな人々が参加した。そのうち左右を問わず、近代日本のエリート育成装置であった帝国大学に留学した朝鮮人は欠かさない存在であった。彼らの多くは帝国日本の官僚として勤務し、帝国の先端知識や官僚の経験を元手に、1945年の解放後も韓国と北朝鮮の行政、経済、司法、知識体系に大きな影響を及ぼした。もちろん帝国大学に留学した全員が出世をねらう官僚になったわけではなかった。急進マルクス主義の洗礼を受けて変革運動に飛び込んだ人物もいたし、世俗的な成功と時代の制約の間で葛藤し、学問の道に進んだ人物もいた。彼らは解放後の大韓民国の社会に有形無形の影響を及ぼし、いまなお亡霊のように浮遊している。本書は、植民地時代に日本に留学した朝鮮人たちが、なぜ留学し、何を学び、戻って何をしたのか、著者の長年の調査と入念な資料・文献の渉猟によって明らかにする。</p>								
8		多文化「共創」社会入門 移民・難民とともに暮らし、互いに学ぶ社会へ	小泉康一/川村千鶴子	9784766423716	201610	KP00016047	PDF	¥6,820
<p>▼共生から「共創」の時代へ！ 多様なルーツをもつ人々とともに暮らし、いのちを育み、まちを創る。そんな時代を迎えて、私たちは何を語り合い、何に取り組むべきか？ 本書は、地域の取組みから世界情勢まで移民・難民に関する基礎と現実をやさしく解説。高校・大学の授業や、自治体・企業研修に最適の入門書！</p>								
9		「難民」をどう捉えるか 難民・強制移動研究の理論と方法	小泉康一【編著】	9784766426076	201910	KP00033563	PDF	¥13,860
<p>本書は、難民・強制移動をめぐる現代社会で急速に高まる知的要請に応え、その研究領域、主要論点、分析視角・方法を学際的・国際的な視野から整理、基本文献から最新の研究事例までを包括的に紹介する。そして、研究者・学生、政策担当者、自治体職員、NPO/NGO関係者、国際機関職員、メディア関係者など、各分野の人々が協働するための知的共通基盤を提供することをめざしている。</p>								
10		国際組織犯罪対策における刑事規制 処罰の早期化・犯罪収益規制とイギリス比較法	橋本広大	9784766428483	202211	KP00076826	PDF	¥16,720
<p>イギリスと日本の刑事法、その根源的な接点を問う！ 一見すると、大胆ともいえる制度を導入・運用しているように見えるイギリス。しかし、根底にある基本的考え方にまでさかのぼると、日本においても将来的に予想される立法論的議論との関係では特に示唆に富む。処罰の早期化と犯罪収益規制の領域において新たな基礎研究を提起する注目の研究。</p>								
11		いのちに国境はない 多文化「共創」の実践者たち	川村千鶴子	9784766423938	201702	KP00016075	PDF	¥6,160
<p>昨今、「日本人の多文化」が注目されている。海外で育った日本人や国際結婚で生まれた子ども等、多言語・多文化家族が増えているのだ。「義務教育機会確保法」制定をはじめ法制度改革も動き出し、国や自治体、企業、市民セクター、医療機関、教育機関の連携も進む。多様なルーツをもつ住民同士が互いに支え合い、安全で豊かな社会を創る……そんな「多文化社会のセカンド・ステージ」が始まろうとしている。</p>								
12		慶應義塾の近代アメリカ留学生 文明の「知」を求めた明治の冒険	小川原正道	9784766429008	202307	KP00084792	PDF	¥9,900
<p>近代日本において、アメリカへの留学生数は全体の大半を占めている。彼らは何を目的として太平洋を渡り、何を学んだのか。そして、日本の近代化にどのような役割を果たしたのか。当時の資料を駆使し、慶應義塾を中心とした私学の留学生たちの個々の事績を明らかにする。</p>								

- ・上記タイトルリストの「同時アクセス3本体価」は、キャンペーン期間外は「同時アクセス1」の価格です。
- ・上記タイトルリストのコンテンツを含め、慶應義塾大学出版会の「EPUBリフロー」コンテンツはすべて自動音声読み上げ可能です。

慶應義塾大学出版会 2024年度末キャンペーンは 全7セット ございます。

- ①KS00001484 賃金格差と労働生産性を考える
- ②KS00001485 くらしと法律
- ③KS00001486 人は動く
- ④KS00001487 ジェンダー・フェミニズムを考える
- ⑤KS00001488 特別支援教育
- ⑥KS00001489 学習実用書
- ⑦KS00001490 教育と医学

価格、タイトル一覧はこちら⇒https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/imq/KD0753_list.xlsx

